

【ケニアシリング建て】アフリカ未電化地域支援ファンド9～22号

運用状況のご報告

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記ファンドシリーズ（以下「本ファンド」）につきまして、直近の状況をご報告申し上げます。

【出資対象事業の概要】

本ファンドにおいてクラウドクレジット・ファンディング合同会社は、クラウドクレジット株式会社のエストニア子会社である Crowdfund Estonia OÜ（以下、「エストニアグループ会社」といいます。）にケニアシリング建てで貸付を行い、エストニアグループ会社はこの貸付金を原資に、家庭用太陽光発電システムの製造販売業者である AZURI TECHNOLOGIES LTD 社の 100%子会社（Azuri Taiyoko Limited 社）へ貸付を行いました。

【これまでに発生した事象】

2021年10月において、エストニアグループ会社は Azuri Taiyoko Limited 社より、2021年10月期以降に順次返済期限の到来する各ローンについて、各返済期限における支払を経過利息のみとし、元本の返済を2022年1月まで繰り延べたい旨の連絡を受けました。

その後、Azuri Taiyoko Limited 社はエストニアグループ会社に対して、2021年10月27日において2021年10月期を支払期日とする元利金の一部を手元資金にて支払い、同期日の残る元利金についても同年11月期に支払を完了しました。

2021年11月期日の返済は通常通り行われましたが、2021年12月21日、エストニアグループ会社は Azuri Taiyoko Limited 社より、2021年12月期、2022年1月期、同年2月期に順次返済期限の到来する各ローンについて、支払を繰り延べたい旨の連絡を受けました。

Azuri Taiyoko Limited 社は、同社が仕入れた商品を同社の関連会社等を通じてサブサハラ・アフリカ地域

(サハラ砂漠以南のアフリカ諸国)へ販売しております。しかしながらコロナ影響により、同社は主力マーケットであるケニアにおいて売上が低迷、売掛金回収期間の長期化やパートナー企業の苦境も重なり収益状況が悪化し、2021年12月時点において十分な運転資金を確保できていない状況となりました。その為、同社は借入金の全債権者に対して3か月間の支払い猶予を要請し、全債権者はその要請を受け入れている状況です。同時に、AZURI TECHNOLOGIES LTD社は大規模なリストラクチャリングを計画中です。その詳細は、1月中旬以降に順次債権者へ共有される予定です。

本営業者はかかる状況を確認のうえで、誠に遺憾ながら、2021年12月期(2022年1月払い)より予定しております投資家の皆様への出資金の返還及び利益の分配に、遅延が生じることをご報告申し上げます。

【今後の対応】

エストニアグループ会社は、今後共有される予定の事業計画を待ち、内容を精査の上、Azuri Taiyoko Limited社の返済繰延内容について協議する予定です。

本ファンドにおいて報告すべき事象が起きた際等には、速やかに投資家の皆様にご報告できますよう努めてまいります。

今後とも当社業務に対するご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要 (クラウドクレジット・ファンディング合同会社)

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号